



# 同窓会だより

編集・発行／岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局

〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺 859-1 TEL (058) 324-1201 FAX (058) 323-0651

ホームページ <https://www.motosu-dousoukai.org/> E-Mail [motosu1920@gmail.com](mailto:motosu1920@gmail.com)

印刷／(株)西清プリント

第51号

会員総数 32,020人

本巣中学校 2,571人

本巣高等女学校 2,592人

併設中学校 682人

本巣高等学校 21,299人

本巣松陽高等学校 4,876人

(令和5年3月1日現在)



**令和4年度を振り返り**  
名譽会長（校長） 池田哲也



## コロナ社会の中百周年記念事業が完結

同窓会長 川瀬善忠（昭40年卒）

同窓会の皆様には、平素から母校の教育の振興のため、格別の御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度につきましては、同窓会の皆様の御協力のもと、100周年記念事業のファイナーレを飾る東門の整備を行つていただきました。正門に統き、東門も新しくなり、生徒にとって本校が以前にもまして素晴らしい環境になつたことは、この上ない慶びでございました。

「第7波」が収束の方向に向かいつつある昨年10月5日に、学校創立記念事業の最後となる、「東門整備事業」の竣工式を行いました。来賓として、瑞穂市長森和之様（昭52年卒）、工事を請け負ったヤハギ緑化株式会社社長船橋太道様を迎え、感染防止を図り、学校代表、生徒代表、保護者代表、実行委員会各種委員長と人數制限をして厳粛な式典を行いました。この「東門整備事業」は創立百周年に寄せられた皆さんの想いを大切にしたいと、令和2（2020）年に学校のシンボルとして新設した「正門」に続く記念事業として位置づけ、完成の運びとなりました。母校の旧東門は、かつて本巣高等女

学校の正門であり、現在の北方中学校にあつたものを移設した貴重な門でした。質実剛健・良妻賢母をモットーとした旧制本巣中学校と旧制本巣高等女学校の歴史が息づく門でもありました。こうした歴史遺産ともいべき旧東門であります。

「第7波」が収束の方向に向かいつつある昨年10月5日に、学校創立記念事業の最後となる、「東門整備事業」の竣工式を行いました。来賓として、瑞穂市長森和之様（昭52年卒）、工事を請け負ったヤハギ緑化株式会社社長船橋太道様を迎え、感染防止を図り、学校代表、生徒代表、保護者代表、実行委員会各種委員長と人數制限をして厳粛な式典を行いました。この「東門整備事業」は創立百周年に寄せられた皆さんの想いを大切にしたいと、令和2（2020）年に学校のシンボルとして新設した「正門」に続く記念事業として位置づけ、完成の運びとなりました。母校の旧東門は、かつて本巣高等女

学校の正門であり、現在の北方中学校にあつたものを移設した貴重な門でした。質実剛健・良妻賢母をモットーとした旧制本巣中学校と旧制本巣高等女学校の歴史が息づく門でもありました。こうした歴史遺産ともいべき旧東門であります。が、経年劣化が著しく、耐震性にも問題があり、安全性を考慮し、学校当局との協議を経て今回新設いたしました。同窓生や市民からも保存の要望もあり、何らかの形で残せないと検討し、新しい門柱の裏面に本巣高等女学校の校章（サンイン）を刻み、後世に伝えていく工夫を致しました。

この事業をもつて本巣松陽高等学校創立百周年記念事業が完結いたしました。平成28（2016）年に実行委員会が発足して、7年が経とうとしています。6月4日、銀杏館で開催した実行委員会発会式で、参加くださった40名を超す実行委員の皆さんに、実行委員長としての次

のような願いを話しました。  
 ①「質実剛健」「克己謙進」を校訓とする「本巣松陽高等学校」を、さらに輝く学園になるよう支援する  
 ②生徒のアイデアを活かし、生徒を主役に立てた企画運営を大切にする  
 ③「同窓会」「PTA」「教職員」が一体となり事業を推進する  
 ④委員一人一人が本気になって企画・運営に参加してほしい  
 ⑤各種委員会の委員長を中心として、責任ある企画運営をしてほしい

以来、実行委員会の開催は16回、委員長会は10回を重ね、今日に至りました。豊田文秀・小椋博文・大矢晋・池田哲也、各4代にわたる校長先生とも常に迅速な情報共有をしながら、各種委員長が積極的な提言と企画運営をし、組織的な結束の中で、それぞれの事業が完結できたこと、感謝に堪えません。発足当時元気に委員会に参加して下さった、今は亡き事務局の廣瀬勝己先生、実行委員の高橋一良様、高橋茂徳様、田口勉様に謹んでご報告をし、御礼を申し上げます。

# ●本部●

## 東門改築、竣工式挙行

事務局 西尾 侑一（平16年卒）

今さら述べることでもないかも知れないが、本校の前身は、大正9（1920）年創立の旧制岐阜県立本巣中学校と、翌1921年創立の旧制岐阜県本巣郡本巣高等女学校である。本来は令和2（2020）年が創立100周年の年であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、メイン事業である正門周辺整備事業のみ予定通り竣工し、その他の記念事業の多くは5年ぶりの東京五輪とともに1年の延期を余儀なくされた。そして3式典を挙行し、4（2022）年2月12日、文部省告示による旧制本巣中学校の設置認可日で、同校の創立記念日でもある佳日に、



【テープカット】

記念誌「松樹百年」を発行した。残るは追加事業としての東門整備となり、記念事業の3ヶ年計画は最終年度を迎えた。4年10月5日（水曜日）午後3時50分より本校東門前において、東門竣工式が執り行われた。

### 式次第（敬称略）

司会 藤井 健司 事務局長

1 開式の辞 遠山 信義 総務委員長

2 実行委員長挨拶 川瀬 善忠 實行委員長

3 来賓祝辞 森 和之 瑞穂市長

4 感謝状贈呈 船橋 太道 ヤハギ緑化（株）

5 テープカット 同窓会長、学校長、PTA会長、瑞穂市長、生徒会長

6 目録贈呈 取締役社長

7 生徒会長挨拶 間瀬 りか子 生徒会長

8 閉式の辞 後藤 壽太郎 事業副委員長

### 参列者 全18名（事務局職員含む）

川瀬善忠実行委員長（同窓会長、昭40年卒）、池戸良和実行副委員長（PTA会長）、池田哲也実行副委員長（学校長）、小川裕幸事業委員長（同窓会書記、昭46年卒）、後藤壽太郎事業副委員長（同窓会常任理事、昭41年卒）、山本幸浩事業副委員長（同窓会常任理事、平元年卒）、森和之瑞穂市長（事業副委員長、同窓会常任理事、昭52年卒）、船橋太道ヤハギ緑化株式会社取締役社長、林賢明ヤハギ緑化株式会社緑化事業本部、遠山信義総務委員長（同窓会副会長、昭40年卒）、河野秀明広報委員長（同窓会常任理事、昭53年卒）、



【新東門の前で記念撮影】

天野知子名簿発行委員長（同窓会副会長、昭52年卒）、渋田雅司財務委員長（同窓会会計、平6年卒）、種田昭彦実行委員（教頭）、間瀬りか子生徒会長、藤井健司事務局長（同窓会事務局長、昭54年卒）、高木智美事務局職員（同窓会事務局職員、昭57年卒）、菊池徳隆事務局職員（同窓会事務局職員、昭60年卒）

広報委員会  
諸事業の広報活動を実施。  
事業委員会  
正門周辺整備事業及び付随事業として東門整備事業記念碑、追加事業として東門整備事業を実施。

### 記念誌委員会

記念誌『松樹百年』を発行。  
名簿発行委員会  
同窓会『会員名簿』を発行。

財務委員会  
予算及び決算を作成。資金面の調整等を実施。

### 記念誌委員会

記念誌『松樹百年』を発行。  
名簿発行委員会  
同窓会『会員名簿』を発行。

### 記念誌委員会

創立百周年記念誌を頒布中  
創立百周年記念誌の残部を頒布しています。詳細はホームページにてご案内しています。ご希望の方はメールでご連絡ください。

令和4年以降の経過と今後  
令和4年 2月12日 記念誌発行  
令和5年 10月5日 東門整備事業竣工式挙行  
3月7日 「事業報告書」作成  
3月26日 實行委員会解散

## 創立百周年記念事業経過報告 本部総会・懇親会

日 時 8月11日（金・祝）  
場 所 ホテルグランヴェール岐山  
※当番学年は卒業10・20・30年目  
(平成5・15・25年卒)  
連絡先 H.P.またはメール  
※会費等の詳細はH.P.で更新

## ● 関東支部の近況

支部長 吉田 彰（昭41年卒）



3年間コロナ禍で支部活動も出来ていないので、今回は支部長の雑感を記載します。

高校時代の3年間はバドミントン部に籍を置き、レギュラーになれませんでしたが、素晴らしい友人を持てました。

その後、東京の大学へ進学し、卒業・就職しましたが、転勤で全国を回り、定年前に東京に落ち着き、その時初めて関東支部を知り、活動に加わりました。同学年のメンバーに声をかけ、徐々に参加者も増え、今や支部では一番多い学年メンバーになりました。

4年前に支部長に就任致しましたが、やはり支えてくれたのは、同学年の仲間でした。関東へ進学される学生の生活や就職もサポートし、またいつでも集まれ、情報交換できる場を作りたいと考えております。

会員費	8,000円	会員詳細	主婦会館プラザエフ
(学生無料)	(東京・四谷)		

令和5年度  
名古屋支部総会・懇親会

中止

令和5年度  
関東支部総会・懇親会

## ● 名古屋支部だより

支部長 大西 隆信（昭41年卒）



冬の寒さの中でも富有柿の剪定作業をされていると、すでにそれぞれの枝には小さな芽吹きが観察できるようになります。一日一日と柔らかな陽光が春の気配を感じる今日この頃です。

さて、ご存じのとおり2019年の中国での感染が全世界にまで拡大した新型コロナウイルスは、その後次から次へと変異を繰り返してきました。現在では非常に感染力の強いタイプに置き換わり、国内では昨年12月頃からは“第8波”となっています。猛威を振るっています。

このような状況の中、名古屋支部としては令和3年に開催予定であった支部総会の延期を重ねてまいりました。できれば本年には実施したいと考えていますが、たが、依然感染が続いている、感覚症法上の分類は移行する予定であるものの、会員相互の飲食を交えた交流については当分見合わせたいと考え、本年も支部総会の開催を中心することといたしました。



【木材を使用した教室】



【新校舎の外観】

## 新校舎竣工



【笑顔する松山監督と川島・島戸ペア】

## ビーチバレー・ボール奮闘！

昨年度から工事していた新校舎が6月3日、ついに竣工した。「南舎」と命名された新校舎は地上3階建てで、会議室、校務室、理科準備室、理科講義室、物理・生物・化学の各実験室、書道室、大講義室、中講義室、選択教室、2年次のHR教室、防災倉庫などが入っている。また建物の南北に部屋等を配置して、中央部分を東西に廊下が走っている。さらに教室内には適宜木材が用いられ、暖かみある雰囲気である。母校で学ぶ後輩たちには、快適な環境の中で勉学や部活動などに励み、充実した生活を送つてほしいものである。

手作りして、ついにビーチバレー参入が成了たという。そんな本校ビーチバレー・ボールの成績であるが、川島捺・島戸奈瑠美ペア（ともに令5年卒）が第77回国民体育大会ビーチバレーボール種目兼第7回東海ビーチバレー選手権大会岐阜県予選で準優勝し、国体出場は叶わなかつたものの、東海大会では本国体で全国優勝を成し遂げた県岐阜商ペアを凌ぎ準優勝を果たした。昨年度の県予選で優勝して國体出場権を獲得しながらも、コロナの影響により開催中止となつて辛酸を嘗めた江崎瑠莉・浅野彩佳ペア（ともに令4年卒）の無念を晴らしたことであろう。

生徒たちの頑張りと松山教諭の日々のご指導には、ただただ頭が下がるばかりである。

## 頑張ります 同窓生 vol.9

けやき通りの動物クリニック 院長（獣医師・獣医学博士）

市橋

優（平10年卒）

岐阜市の本郷町通り。けやき並木が美しいこの通り沿いに、モダンでお洒落な動物病院「けやき通りの動物クリニック」がある。そこで院長を務める獣医師の市橋優氏は優しい人柄で、飼い主と動物からも定評だ。

市橋氏は岐阜市本郷町の出身で、本郷小学校、明郷中学校を経て本巣高等学校に入学した。小学校から続けてきた野球部を希望するも、エリートクラスの担任であった宮崎護先生は、硬式野球部顧問でありながらそれを認めてくれず、勉学に集中することとなつた。怖くて迫力満点な宮崎先生が常々言つていた「岐高や北高に負けるな」という言葉は、今でも頭から離れない。

必死に勉学に励んだが、「目標を常に持て」、「負けないぞ」、「諦めるな」、「人生1回しかないから、やれることは今やらない」という強い意志を持つて周りの友人とともに取り組んだことは、今日の人生にも生きている。こう感じられるのは宮崎先生のおかげであり、市橋氏にとって宮崎先生はかけがえのない恩師だ。そんな中、みんなでワイワイやつて楽しかった松の芽摘みや、ラグビー部や硬式野球部の部員が早過ぎてついていけなかつたマラソン大会の記憶が懐かしい。

母校卒業後は、動物好きだったことから北里大学医学部獣医学科に進み、1年次は神奈川で、2年次からの5年間は青森で生活した。青森での田舎生活では、興味ある専門科目や好きなことを勉強しつつ、テニス部に所属して東北を回つたり、豊かな自然の中でのウインタースポーツや釣りをしたり、充実した日々を過ごした。平成17年、卒業とともに獣医師の資格を取得し、大阪の製薬会社に就職した。

そこでは糖尿病やリウマチなど、人間の新薬開発に従事した。携わつたものの中には、今日世界中で使用されている薬もある。

世界中の人々の健康に貢献でき、学会などで世界中を飛び回り充実した日々を送つて、いた反面

### けやき通りの動物クリニック

〒 500-8302  
岐阜県岐阜市本郷町 2-8-2 AZULKEYAKI  
TEL 058-255-5305  
URL <https://www.keyaki-animalclinic.com/>



## 山本優真氏、現職最年少市長に就任！

令和4年5月、現職最年少市長として山本優真（平21年卒）氏が大阪府泉南市長に就任した。山本氏は全国初の平成生まれ市長であり、また現職市長として最年少であることから、全国的にも話題になつた。

山本氏は、本巣市曾井中島の出身。本校在籍時はバスケットボール部に所属し、部長を務めた。本校卒業後は立命館大学政策科学部を経て、ヘア化粧品会社に就職した。その後、衆議院議員秘書を経て、平成28年10月から泉南市議会議員を2期務め、途中副議長も歴任した。そして令和4年4月の泉南市長選挙で圧勝して現在に至る。

今後のご活躍を期待するばかりである。

### 歴史的な緞帳幕が発見される！

令和5年1月、歴史的遺物が発見された。演劇部員が菊池徳隆（昭60年卒）先生と体育馆の調光室で活動していたところ、古い緞帳の入つた2つの木箱を発見した。これを菊池先生と西尾侑一（平16年卒）先生が確認した結果、大昔の緞帳幕であることが判

### ようこそ、新会員のみなさん！

令和5年3月卒業 新理事（敬称略）

◎は学年代表 ○は学年副代表

6組	5組	4組	3組	2組
村瀬	山見	所和志	堀江	根尾
実由	晴南	志	飛向	楓真

\*新会員の皆様は「令和5年卒」です\*

### 寄付金納入者芳名

令和4年2月1日～令和5年1月末日  
(1口1,000円、敬称略)

\*ありがとうございます\*

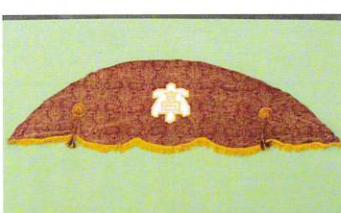
西尾 侑一（平16年卒）  
2口

\*皆様のご協力をお願いします\*

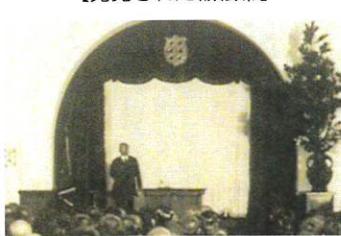
口座名称 岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会  
●郵便振替 00880-6-154003

●ゆうちょ銀行 店名089店  
口座番号0154003

明した。木箱には「講堂緞帳 贈 昭和二十九年卒業生」と墨書きされており、中には緞帳幕が収められていた。幕には現行の校章が貼られているが、その下には旧制中学の校章がみられた。また、創立10周年の際に行われた新渡戸稻造博士の記念講演の写真で確認すると、形状も同じ緞帳幕が写っていた。つまりこの緞帳幕は、初代講堂で使用されていたものである。90年以上前の「遺物」ではあるが、大変歴史的なものであることに変わりはない。



【発見された緞帳幕】



【講堂で行われた新渡戸博士の講演】